

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年10月22日
事業者名:	株式会社彩美

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	・材料の無駄を減らすため、事前に正確な数量を算出し、必要量のみを仕入れることで廃棄を最小限に抑えている ・紙資料の削減を目的に、見積書・写真・報告書などの管理にアプリやクラウドソフトを導入し、可能な業務はオンラインで確認・共有 ・光熱費削減と環境保全のため、屋根塗装には遮熱塗料の使用を推進し、省エネルギー化に貢献		⑬気候変動に具体的な対策を,⑪住み続けられるまちづくりを,⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	・遮熱塗料は屋根塗装全体の約半数の現場で使用 ・材料の適正発注を徹底した結果、塗料などの廃棄量を従来比で約40%削減	指標	塗料廃棄量の削減率 ペーパーレス化による紙使用量削減率 環境配慮型塗料（遮熱塗料等）の採用率 クラウド・アプリ活用による業務電子化率
					目標	・材料廃棄量：2027年度までに2024年度比で 20%削減を目指す ・遮熱塗料の使用率：2027年度までに屋根塗装工事の 70%以上 で遮熱塗料を採用することを目標 ・電子化業務の実施率：2027年度までに主要業務の 90%以上 をアプリ・クラウド上で完結できる体制を整える
社会	技能講習や資格取得支援による社員のスキルアップ化 ドローンを活用した安全管理と生産性向上 ドローンによる迅速かつ正確な建物診断		⑪住み続けられるまちづくりを,⑧働きがいも経済成長も	・過去 3年間、重篤な労働災害ゼロを継続 ・ドローンによる屋根・外壁点検を導入し、高所作業時間、点検にかかる時間を従来比で60%短縮	指標	ドローン活用による高所作業時間削減率 ドローン点検導入現場比率 労働安全衛生に関する研修実施回数 資格取得支援実施件数
					目標	・ドローン点検導入現場比率を2026年度末までに高所点検が必要な全現場の80%以上でドローン点検を導入 ・労働安全衛生に関する研修実施回数：毎年度、全従業員を対象とした研修を年2回以上 ・2028年度末までに、年間の資格取得支援件数を現在の1.5倍増
経済	・省エネ効果の高い遮熱・断熱塗料や、建物を長寿命化させる高耐久性塗料など、付加価値の高い塗装技術の積極的な提案と施工 ・ドローン等の先端技術の積極的な導入による業務効率化		⑨産業と技術革新の基盤をつくろう,⑧働きがいも経済成長も	省エネに貢献する遮熱・断熱塗料の施工割合が全体の50%に増加	指標	高付加価値塗料（遮熱・高耐久等）の採用率 新技術・新工法に関する顧客提案件数
					目標	・毎年度、顧客への新技術・新工法の提案件数を前年度比で10%増加を目指す ・2027年度末までに、全施工における高付加価値塗料の採用率を60%に引き上げる
ガバナンス	チェック					
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ ・廃棄材料削減を徹底するため、現場での塗料や資材の数量計算を標準作業手順として義務化し、計算ミスを減らすためのチェック体制を確立 ・労働安全衛生に関する研修は、法令遵守とリスク管理の徹底のため、元請け会社が主催する全ての研修を必須参加として年間計画に組み込んでいる				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://saibi-tosou.com/company/company1/				